

昔を思い出しながら…

あけぼの大学開校式

5月14日（火）、平国地区あけぼの大学の開校式が平国コミュニティセンターで開催されました。同月16日に赤崎地区、21日には津奈木地区の同開校式が開催されました。今回は、全体で55人の参加があり、昔懐かしい唱歌を歌ったり、体を使ったゲームをして楽しんでいました。

参加者は昔歌っていた歌の合間に、昔の思い出を語り合っており、とても楽しそうでした。

このあけぼの大学は地区ごとにそれぞれ約6回ほど開催され、次回は楽しいスポーツを予定しています。



みんなで楽しくゲームをしました

大きくなって帰ってきてね

4月25日（木）、津奈木漁協前で平国小学校児童22名によるヒラメ稚魚の放流が行われました。この事業では、豊かな海を作ろうと全国各地で年間約2500万匹のヒラメの放流が行われており、平国小学校での放流は平成8年に始まりました。

初めに、里海づくり協会の水本さんから、ヒラメの生態や、なぜ放流を行うのかななどの説明があり、小学生は真剣な表情で話を聞いていました。

児童たちは約5千匹のヒラメの稚魚を「元気でね」「また帰ってきてね」などと声をかけながら放流していました。



子どもたちも真剣に話を聞いていました

つなぎ運動します隊

総合型地域スポーツクラブ

5月25日（土）、B&G体育館で総合型地域スポーツクラブ「つなぎ運動します隊」の設立総会が開催されました。この「つなぎ運動します隊」は、平成22年度に準備委員会を発足し、さまざまな世代の人たちが“つなぎ”あえる人間味豊かなコミュニティを作るうと設立されました。

当日は子どもから大人まで参加し、合計41人が集まりました。今後は、スポーツ教室や登山などが計画されており、出席した子どもたちは、わくわくした表情で話を聞いていました。

平国小学校ヒラメ放流事業



「元気でね！」と優しく放流する平小児童

みんな笑顔でどろまみれ



汚れるのも気にせず飛び込む参加者

みんなの水曜日を届けます

赤崎水曜日郵便局

5月18日（土）、旧赤崎小学校で赤崎水曜日郵便局ポスト制作ワークショップが行われました。赤崎水曜日郵便局とは、自分の水曜日の出来事などを書いた手紙を郵便局となる旧赤崎小へ送ると、代わりに誰かの水曜日の手紙が届くという不思議な郵便局です。

今回はプロジェクトの実行委員や地元の人など合計15人が参加。実際に水曜日の出来事を手紙に書いたり、ポストのデザインを考えたりしました。参加者は「このようなプロジェクトを考えたのはすごい。どんな郵便局になるか楽しみ」と話していました。



みんなでポストのデザインを考えました

どろんこ祭りバレーボール大会開催

5月26日（日）、第9回つなぎ・どろんこ祭りバレーボール大会が川内地区田んぼで開催されました。これは他地域との交流を図ると共に、津奈木町のPRや豊作を祈願して川内地区を中心に実施しているものです。

今年は町内外から20チーム約150人が参加して行われました。選手たちはチームでユニフォームを揃えたり、かけ声をかけるなどして大会を盛り上げていました。参加者は「どろだらけになって、とても気持ちいいです」と話し、競技を楽しんでいました。この大会は、来年で10回目となり、第10回大会は、これまでの大会より盛大に開催されるそうです。



大人も子どもも一緒になって卓球バレーをしました

世代を超えて楽しむ

スポーツイベント体験会

5月25日（土）、B&G体育館で「つなぎ遊びの学校」と「B&G海洋クラブ」の開校式が行われました。今回の開校式は、心身の健康育成を目的に、総合型スポーツクラブ「つなぎ運動します隊」のサークル活動として行ったものです。

今回はスポーツイベント体験会として卓球バレーや室内ペタンク、ラケットテニス、バドミントンが行われました。老若男女、幅広い世代の人たちが参加し、年代関係なくスポーツを体験しており、一緒に楽しく汗を流していました。